



2016年2月4日発行 会報第826号

今週のプログラム

(2016年 2月 4日 第826回例会)

卓話「ブログ(2)」

担当 山本 雅之会員

次週のプログラム

(2016年2月18日 第827回例会)

ファイヤーサイドミーティング

担当 松田 親男会長

第825回例会 (2016年 1月28日) の記録

<会長の時間>

松田親男会長

昨年末、高校時代の友人から喪中はがきが来ました。お母さんが亡くなられたそうです。高校時代、このお母さんが大病で急に手術をすることになり、輸血血液が必要なので、私の柔道部と隣のラグビー一部の有志が献血することになりました。手術は成功し、その後、私は献血したことなどすっかり忘れていたのですが、喪中のハガキでお母さんのこと、献血のことを思い出しました。今日は献血の話です。

病气やけがの治療のために、日本国内では毎日約3,000人もの患者が輸血を受けています。しかし貧血や外科手術前後の輸血に使われる赤血球製剤や血管損傷時に血管を塞いで止血する血小板の製剤などは、有効期間が非常に短い。血液製剤は人工的に造れないため、血液製剤を常に確保しておくためには年間通じての献血が不可欠です。

献血への協力者数はここ数年ほぼ横ばい状態です(平成24年は527万人)。世代別で見ると10代・20代を合わせた若者層の減少傾向が顕著で、特にこの10年間で3割以上も落ち込んでいます。その理由として考えられるのが、無関心や少子化による影響です。

一方で、輸血を受ける人の約8割を50歳以上が占めています。今後、少子高齢化が進むと、この割合はますます増加すると予想され、このままでは医療に必要な血液が今後大幅に不足するおそれがあります。ちなみに、平成22年に行われた日本赤十字社の推計によると約14年後の平成39年(2027年)には需要がピークを迎え、血液の不足量が100万人分を超えるとされています。

献血するには一定の条件があります。年齢はおおむね16歳から69歳までの健康な方。3日以内に出血を伴う歯科治療(抜歯・歯石除去など)を行った人、4週間以内に海外から帰国した人、ピアスをして1~6ヶ月間の人などは献血できません。献血量は200mlまたは400mlです。この程度なら健康への影響はほとんどないそうです。皆さん献血に協力しましょう。

<お客様> なし

<出席報告> 西本明文出席担当

2016年1月28日

会員数（内出席免除会員4名） 24名

本日の出席者数（内出席免除会員1名） 15名

本日の出席率 71.43%

前々回1月14日の修正出席率 75.00%

<ロータリーソング> 全会員

♪日も風も星も

<ピアノ演奏> 近藤美里さん

1 タンゴ「四季」より ピアソラ

2 めぐりあい

3 サバの女王

<幹事報告>

山本友亮幹事

1. 確定申告用のロータリー財団特別寄付領収書、米山特別寄付及び普通寄付領収書が届きましたので各会員にお渡し致します。封筒内の書類のご確認をよろしくお願いいたします。
2. IM ロータリーデーの当日出欠表を回覧いたしますのでご記入をよろしくお願いいたします。
3. 本日例会終了後 IM 特別委員会を開催致しますので担当委員の皆様は例会場にお残りください。

「職業奉仕フォーラム」

職業奉仕委員長 小山富夫会員

本日の職業奉仕フォーラムは終了後 IM 委員会を控えているため 30 分に短縮するよう要請されていまして通常のフォーラムの形式は取らず委員長の一方的な問題提起のみにとどめます。その代り 2016 年 6 月 9 日に第 2 回職業奉仕フォーラムを開催することでご了承お願い致します。

本年度の 2660 地区職業奉仕委員会の資料によりますと、クラブ職業奉仕委員長の責務としましては、

- ①自らもロータリーにおける職業奉仕の意味を理解し、会員に知らせるとともに自分も成長すること。
- ② あらゆる機会をとらえ、職業奉仕に関する卓話、フォーラムを実施して会員相互の意見交換をする機会を作ること。
- ③ 「ロータリーは人づくり」という見識を持ち新入会員をはじめあらゆる会員と交流し、よりよきロータリアンを育むこと。

となっております。職業奉仕という言葉は、国語辞典等には出てきませんし、ロータリアンしか使わない言葉です。その字面から意味するところを考えても答えは出てきません。ロータリーに関する文献の取っ掛かりを読んだだけでも私にとっては日常あまり念頭にない話です。実践するには私の理解の域を超えているようにも思いますが、まず私自身が職業奉仕の基本的精神の理解を少しでも深める努力をする必要があると考えています。先輩会員のご指導を仰ぎながら過去の職業奉仕活動を参考にさせていただき、本年度の活動方針を立てたいと思います。

職業奉仕の理念に関しましてはロータリークラブ 110 年の歴史の中でいろいろな変遷があるようですが、私としては次のような理解の下で、委員会の運営に当たりたいと思います。

1. 職業奉仕とは、自分自身の職業に対して高い倫理基準を保ち、社会のために奉仕するという心を持って日々の職業を営むことである。
2. 職業奉仕を誠実に行うことにより、最も恩恵を被るのはロータリアン自身であり、職業奉仕の追求と実践はロータリアン自身の事業を繁栄させ、そのことが更にはロータリーの価値を高めてゆくことになる。
3. 職業奉仕の基本“四つのテスト”が単なるお題目にならないよう理解を深める。

4つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

現時点において私自身としましては実感が湧いていませんが、次回の第 2 回職業奉仕フォーラムで再認識し、職業奉仕を実践することの意義を会員の皆様と共有したいと思います。

合わせて職業奉仕の理念の実行基準たる四つのテストの、本来の意味の解釈についても理解を深めたいと思います。

<SAA報告> 藤田芳浩SAA

*スマイルボックス
黒川会員
コメント無

学会の立ち上げ大変です。
相原会員・西本会員・山下会員

*ロータリー財団
藤田会員
黒川会員
コメント無

本日ファインセッションです。よろしくおねがいします。
スマホは便利ですね
木下吉宏会員 相原会員 山下会員

*米山記念奨学会
藤田会員
黒川会員
コメント無

ロータリーデーまであと1ヶ月となりました。
スマホにしました
松田会長・山下会員・木下吉宏会員・西本会員・山本雅之会員

*ラオス基金
黒川会員
藤田会員
コメント無

ラオスに行こう
すこし暖かくなりました
山下会員・西本会員・渡邊会員

*メイプル基金
藤田会員
水島会員
小山会員
黒川会員
西本会員
村田会員
松田会長
水本会員
コメント無

小山委員長フォーラムよろしくお願ひします。
小山委員長フォーラムよろしくお願ひします。
一応フォーラムということになっています。
少し暖かいですね。
前回欠席のお詫び
今日は職業奉仕フォーラムですね。小山委員長お話楽しみです。
木下(吉)さんお世話になりました。
IMまで1ヶ月切りました。
山下会員・山本(友)会員・渡邊会員・木下(吉)会員

本日のファインセッション
12,537円

<編集後記・追加情報・ チョット一言・ライブラリー・etc>

(担当 小山)